



開業1年目で導入した 日帰りWAVE治療のReal



かみむらクリニック

院長

上村 吉穂 先生



導入背景

経尿道的前立腺水蒸気治療 (Water Vapor Energy Therapy以下、WAVE治療) は、私のような新米開業医でも日帰りに対応可能な手技です。2023年3月に開業して間もななくの時期に、複数の前立腺肥大症 (以下、BPH) 患者さんからWAVE治療を受けたいという要望があり、潜在的なニーズを感じました。近隣の医療機関でWAVE治療を行っている施設が少なかったことや、欧米諸国では日帰りで施行されている臨床実績があることも導入の決め手となりました。

WAVE治療のプロトコール

当院では、尿道麻酔と仙骨麻酔に加え静脈麻酔での鎮静下でWAVE治療を行っています。抗生物質の投与については、尿培養の結果等により臨機応変に対応していますが、基本はレボフロキサシン (LVFX) 500mgを手術当日から術後3日間投与しています。

手術時間は約5分。体位変換等の時間を合わせると約15分です。外来診療と並行しながら、WAVE治療を実施しています。

術前

- ▶ 質問票：OABSS IPSS QOL
- ▶ 検査：尿検査 尿培養 PSA 腹部US 軟性膀胱鏡 UFM
- ▶ 抗凝固薬や抗血小板薬：原則中止
- ▶ 抗菌薬：LVFX 500mg (手術当日～術後3日目)

当日

- 09:00 来院
尿検査・着替え・手術室移動
〈外来診療を継続〉
- 09:30 麻酔開始 (仙骨麻酔→碎石位→尿道麻酔)
〈外来診療へ戻る〉
- 10:00 WAVE治療開始 (鎮静後)
- 10:15 WAVE治療終了 体位変換
〈外来診療へ戻る〉
- 11:00 歩行開始 飲水テスト
- 12:00 帰宅

当院における麻酔と鎮静方法

仙骨麻酔：1%キシロカイン20ml

尿道麻酔：2%キシロカインゼリー15ml (冷やしたもの)
ペニスクランプ (20分間)

鎮 静：ミダゾラム1～2mg静脈注射
(前処置の導尿後 治療本番直前)

術後

- ▶ 手術当日 : 電話で状態確認 (夕方頃)
- ▶ 術後1日目 : 膀胱洗浄 カテーテルキャップに変更
- ▶ 術後6-7日目 : 朝一で尿道カテーテル抜去
(尿閉症例は術後約1ヵ月)
午後再診 (残尿測定)
- ▶ 8日目以降 : 2-4週間毎に再診
- ▶ 術後4-5週間 : BPH治療薬を中止

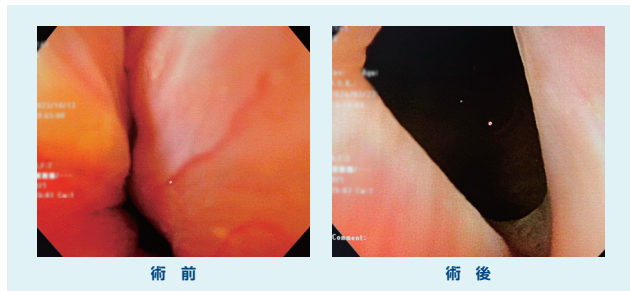
治療経験と症例報告

2023年7月から2024年10月末で37症例のWAVE治療を実施しました。印象深い2症例のアウトカムについて紹介します。

【症例1】70歳代男性

基礎疾患：心房細動(抗凝固薬内服) 肺癌
前立腺体積：43ml(中葉肥大あり)
手術時間：5分
穿刺回数：8回
術前背景：BPH治療薬による副作用(動悸、ふらつき等)で内服治療が継続できず、ご高齢で心房細動や肺癌等の基礎疾患もありWAVE治療を希望。

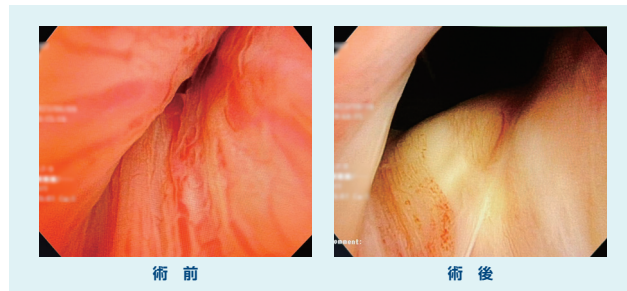
	術前	術後 1ヵ月目	術後 3ヵ月目	術後 6ヵ月目
IPSS	31	24	15	15
OABSS	8	12	9	8
QOL	6	4	4	2
残尿(mL)	60	31	10	0



【症例2】90歳代男性

基礎疾患：心不全 貧血
前立腺体積：38ml(中葉肥大あり)
手術時間：6分
穿刺回数：5回
術前背景：様々なBPH内服治療を継続していたが、下部尿路症状は徐々に悪化し残尿も増加していたが、高齢を理由に手術は拒否されていた。侵襲が少なく、日帰りで可能な治療としてWAVE治療を希望。

	術前	術後 1ヵ月目	術後 3ヵ月目	術後 6ヵ月目
IPSS	30	24	11	8
OABSS	11	10	9	7
QOL	6	4	3	2
残尿(mL)	220	50	50	35



患者フォローとリスク管理

術後の出血や感染症等の合併症を最小限に抑えるために、患者さんへの術後フォローを徹底しています。実際に経験した合併症は、37症例中尿閉5例(14%)、血尿5例(14%)、有熱性尿路感染症1例(3%)でした。いずれも当院の外来治療で対応しました。

WAVE治療を導入して実感していること

WAVE治療を導入して感じるの、患者さんが排尿に関する不安から解放され、日常生活を取り戻している点です。

また、WAVE治療の導入によりクリニックの認知度も向上し、遠方からも治療を希望して来院される患者さんが増えています。WAVE治療は、クリニックのブランディングにも貢献していると実感しています。



かみむらクリニック 院長
上村 吉穂 先生

経歴

2007年 金沢大学医学部医学科 卒業
2007年 神戸市立医療センター中央市民病院 初期研修医
2009年 市立砺波総合病院 後期研修医
泌尿器科専門医及び指導医を取得
以後 市中病院で勤務
2023年 かみむらクリニック(石川県金沢市) 開業

資格

- 日本泌尿器科学会専門医
- 日本泌尿器科学会指導医
- 日本泌尿器科腹腔鏡技術認定医

**Boston
Scientific**

Advancing science for life™

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp

販売名: Rezum システム
医療機器承認番号: 30300BZX00268000

本資料は製品の臨床における効果及び性能を保証するものではありません。
本品をご使用頂く際には、添付文書及び適正使用指針を必ずご確認ください。使用上の注意を守って使用してください。
製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。

©2024 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

URO-2039001-AA